

1 職員数

(1) 総職員数

平成30年4月1日現在の市町村及び一部事務組合等の総職員数は、平成10年から24年まで15年連続で減少し、25年から27年まで3年連続で増加した。28年は旭中央病院の独立行政法人化により大幅に減少したが、29年は指定都市への県費負担教職員に関する権限移譲により大幅に増加となり、2年連続での増加となった。(表1、図1)。

①このうち、市町村の職員数は53,504人で、前年に比べ18人増加し、一部事務組合等の職員数は4,652人で、前年に比べ1人増加している。

②団体別の増減状況を見ると、98団体中39団体(うち市町村:17市9町)が職員数減、36団体(うち市町村:17市6町1村)が職員数増、23団体(うち市町村:3市1町)が職員数増減なしとなっている。

全国の地方公務員総数(都道府県を含む。)は、平成6年をピークとして対平成6年比で約55万人が減少し、前年と比べると5,736人減(対前年比△0.2%)の2,736,860人となった。

市町村別の職員一人あたり人口をみると、総職員では、職員一人あたりの人口が最も多い団体で175.6人、最も少ない団体で45.6人となっており、一般行政部門職員では、職員一人あたりの人口が最も多い団体で279.7人、最も少ない団体で75.0人となっている(表2)。

表1 総職員数の推移

(単位:人、%)

区分	県 計			全 国 計			区分	県 計			全 国 計		
	総職員数	対前年増減数	対前年増減率	総職員数	対前年増減数	対前年増減率		総職員数	対前年増減数	対前年増減率	総職員数	対前年増減数	対前年増減率
19年	58,839	△1,240	△2.1%	2,951,296	△47,106	△1.6%	25年	55,096	5	0.01%	2,752,484	△16,429	△0.6%
20年	57,727	△1,112	△1.9%	2,899,378	△51,918	△1.8%	26年	55,127	31	0.06%	2,743,654	△8,830	△0.3%
21年	56,494	△1,233	△2.1%	2,855,106	△44,272	△1.5%	27年	55,304	177	0.3%	2,738,337	△5,317	△0.2%
22年	55,705	△789	△1.4%	2,813,875	△41,231	△1.4%	28年	53,644	△1,660	△3.0%	2,737,263	△1,074	△0.04%
23年	55,408	△297	△0.5%	2,788,989	△24,866	△0.9%	29年	58,137	4,493	8.4%	2,742,596	5,333	0.2%
24年	55,091	△317	△0.6%	2,768,913	△20,076	△0.7%	30年	58,156	19	0.03%	2,736,860	△5,736	△0.2%

図1 総職員数(県計)の推移

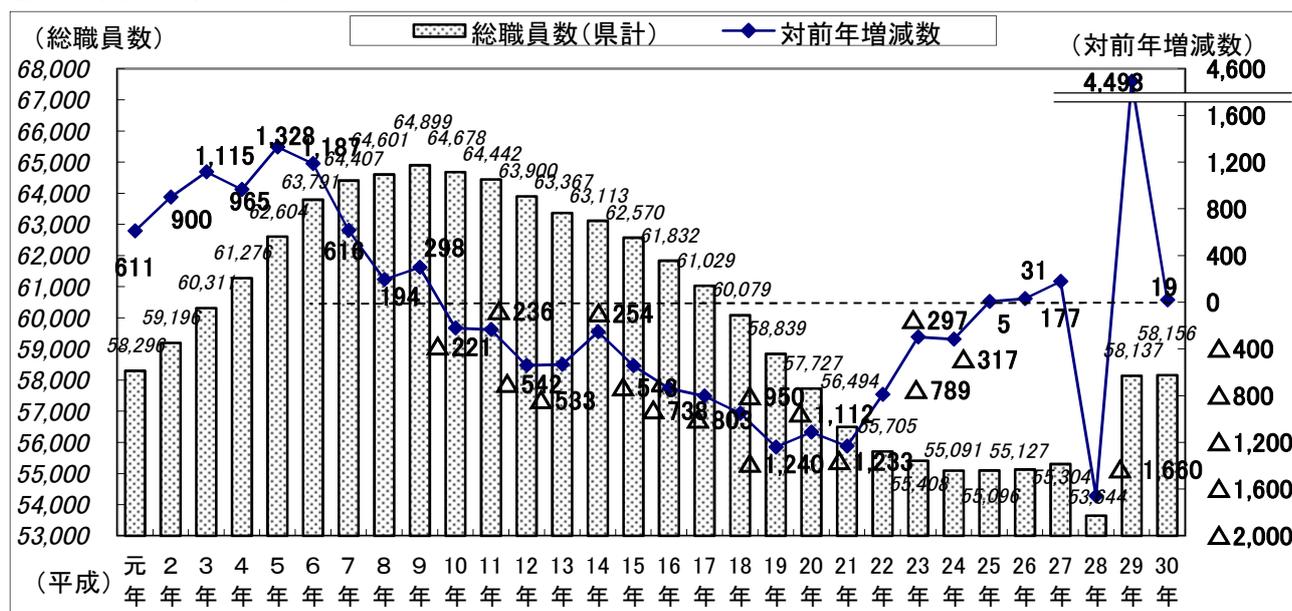


表2 職員一人あたり人口（降順）

（単位：人）

市町村名	職員一人あたり人口 (総職員)
流山市	175.6
佐倉市	170.8
白井市	156.3
我孫子市	155.6
柏市	154.3
鎌ヶ谷市	153.5
四街道市	152.3
市川市	151.2
野田市	149.5
八千代市	149.2
印西市	148.6
茂原市	148.1
市原市	137.6
木更津市	131.7
八街市	130.8
船橋市	128.7
香取市	124.7
浦安市	121.6
習志野市	120.3
東金市	120.0
松戸市	119.9
酒々井町	117.7
館山市	117.2
山武市	117.1
富里市	111.4
九十九里町	111.1
いすみ市	109.6
成田市	102.5
富津市	101.5
長生村	101.2
袖ヶ浦市	99.5
旭市	99.4
銚子市	97.8
栄町	96.5
君津市	96.1
大網白里市	95.1
一宮町	95.0
東庄町	84.7
千葉市	83.7
御宿町	82.7
白子町	82.0
匝瑳市	81.1
鋸南町	80.8
神崎町	80.7
横芝光町	79.1
南房総市	76.7
勝浦市	73.2
睦沢町	72.1
鴨川市	68.9
長南町	66.4
長柄町	65.0
芝山町	60.5
大多喜町	53.0
多古町	45.6
市平均	119.7
町村平均	79.4
市町村平均	117.7

市町村名	職員一人あたり人口 (一般行政部門職員)
流山市	279.7
松戸市	262.6
我孫子市	244.7
柏市	242.1
四街道市	240.8
野田市	240.7
鎌ヶ谷市	236.4
船橋市	235.2
千葉市	234.7
市川市	233.9
佐倉市	231.4
習志野市	230.8
八千代市	225.7
木更津市	220.5
市原市	213.3
白井市	209.8
印西市	202.2
浦安市	196.6
茂原市	190.1
銚子市	189.4
東庄町	183.5
富里市	182.8
袖ヶ浦市	180.2
大網白里市	180.2
東金市	179.7
栄町	176.8
香取市	175.7
八街市	175.6
富津市	168.1
匝瑳市	165.4
横芝光町	163.6
成田市	162.9
館山市	161.0
君津市	159.1
酒々井町	158.7
山武市	157.3
旭市	155.9
九十九里町	145.8
いすみ市	135.1
長生村	126.9
多古町	122.5
一宮町	120.9
南房総市	116.5
神崎町	113.0
鋸南町	112.2
睦沢町	108.1
鴨川市	104.2
御宿町	101.5
白子町	100.7
勝浦市	94.3
長南町	91.8
大多喜町	83.1
長柄町	78.6
芝山町	75.0
市平均	216.8
町村平均	124.2
市町村平均	211.5

※ 人口は、平成30年1月1日現在の住民基本台帳人口による。

(2)部門別職員数

平成30年4月1日現在の総職員数の構成を部門別にみると、福祉関係を除く一般行政が15,525人（構成比26.7%）と最も多く、以下、福祉関係14,803人（同25.5%）、教育10,318人（同17.7%）、消防7,884人（同13.6%）、病院5,383人（同9.3%）、その他公営企業等4,243人（同7.3%）となっている（表3、図2）。

部門別の増減状況を見ると、一般管理が61人（対前年比0.4%）、消防が55人（同0.7%）の増となっている。

一方、教育は平成29年に県費負担教職員の政令市への権限移譲により増加したが、平成30年は業務の民間委託や首長部局への移管等により157人（同1.5%）減となっている。

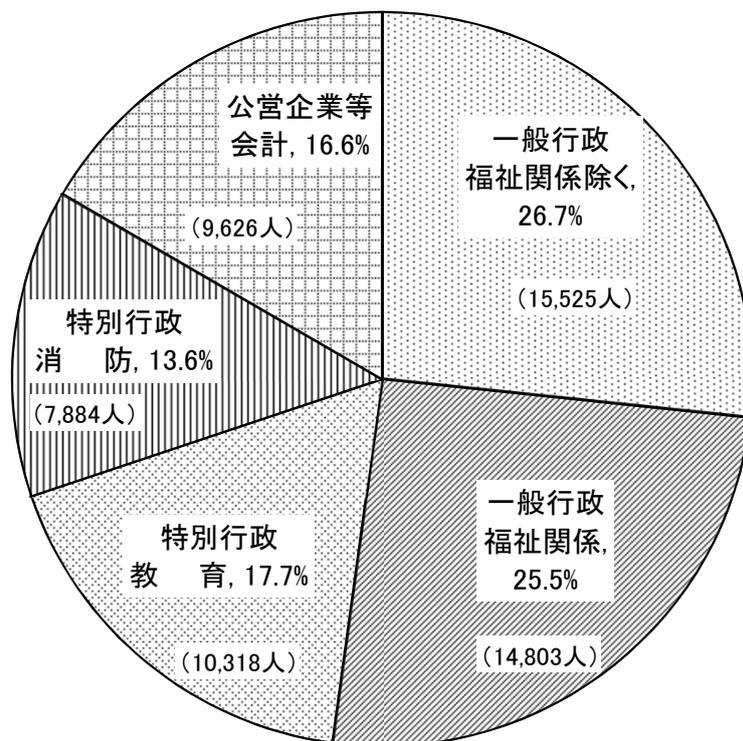
全国の増減状況を見ると、教育及び公営企業等会計部門で減少しており、それ以外の部門は増加している。

表3 大部門別職員数(平成30年4月1日現在)

(単位:人、%)

区 分		県 計				全 国 計			
		職員数	対前年増減数	対前年増減率	構成比	職員数	対前年増減数	対前年増減率	構成比
一般 行政 部門	福祉関係除く	15,525	61	0.4%	26.7%	551,714	2,704	0.5%	20.2%
	福祉関係	14,803	48	0.3%	25.5%	367,383	666	0.2%	13.4%
	計	30,328	109	0.4%	52.1%	919,097	3,370	0.4%	33.6%
特別 行政 部門	教 育	10,318	△ 157	△ 1.5%	17.7%	1,012,910	△ 6,150	△ 0.6%	37.0%
	警 察					289,616	1,269	0.4%	10.6%
	消 防	7,884	55	0.7%	13.6%	161,611	967	0.6%	5.9%
	計	18,202	△ 102	△ 0.6%	31.3%	1,464,137	△ 3,914	△ 0.3%	53.5%
普通会計部門計		48,530	7	0.0%	83.4%	2,383,234	△ 544	0.0%	87.1%
公営 企業等 会計部門	病院	5,383	2	0.0%	9.3%	-	-	-	-
	その他 公営企業等	4,243	10	0.2%	7.3%	-	-	-	-
	計	9,626	12	0.1%	16.6%	353,626	△ 5,192	△ 1.4%	12.9%
合 計		58,156	19	0.0%	100.0%	2,736,860	△ 5,736	△ 0.2%	100.0%

図2 部門別職員構成比(県計) (平成30年4月1日現在)



【用語の説明】

「一般行政部門」

議会事務局、総務・企画、税務、労働、農林水産、商工、土木、民生、衛生の各部門(教育、公安を除く各種行政委員会を含む。)の総称。

「福祉関係を除く部門」

一般行政部門のうち福祉関係を除く部門。国の法令等による職員の配置基準が少なく、地方公共団体が主体的に職員配置を決める余地が比較的大きい。

「福祉関係部門」

一般行政部門のうち民生及び衛生の両部門を合わせたもの。国の法令等による職員の配置基準が定められている場合が多い。

「特別行政部門」

教育(教育委員会事務局、社会教育施設等を含む。)、警察、消防の各部門の総称。国の法令等による職員の配置基準が定められている職員が大宗を占める。

「普通会計部門」

一般行政部門と特別行政部門を合わせたもの。

「公営企業等会計部門」

病院、水道、交通、下水道、その他(国保事業、収益事業等)の各部門の総称。独立採算制を基調として企業経営の観点から定員管理が行われる。

(3) 3年前の職員数との比較

平成30年4月1日現在の総職員数と3年前の平成27年4月1日現在の総職員数を比較すると、平成30年の職員数は、平成27年の職員数に比べ2,852人(5.2%)の増となっている(表4、図3)。

部門別にみると、一般行政部門で大きく増減したのは、民生524人(5.2%)の増、総務企画188人(2.6%)の増、土木86人(2.1%)の減、衛生69人(1.6%)の減となっている。

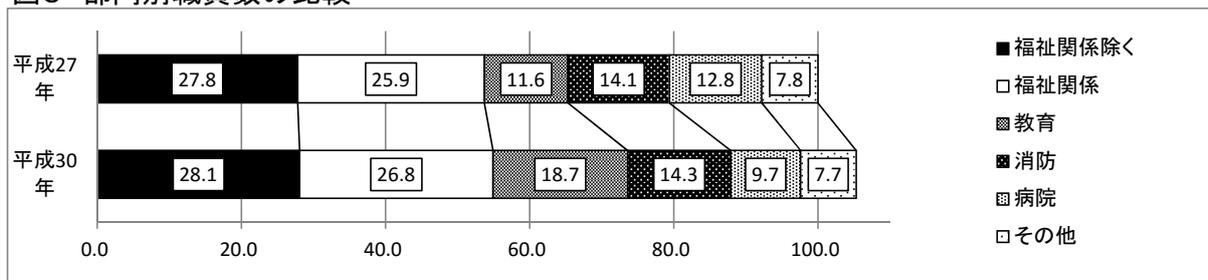
また、特別行政部門では、教育3,881人(60.3%)の増、消防92人(1.2%)の増となっており、公営企業等会計部門では、その他公営企業等10人(0.2%)の増、病院1,711人(24.1%)の減となっている。

市町村別の状況を見ると、平成30年4月1日現在の54団体中、総職員数では、26団体(17市9町)が職員数減、28団体(20市8町村)が増となっており、一般行政部門職員数では、20団体(12市8町)が職員数減、33団体(25市8町村)が増、1団体(1町)が増減なしとなっている(表5)。

表4 部門別職員数(3年前の職員数との比較) (単位:人、%)

区 分	職員数 (平成30.4.1現在)	職員数 (平成27.4.1現在)	増減数	増減率	
一般行政部門	福祉関係除く	15,525	15,400	125	0.8%
	議 会	351	359	△ 8	△ 2.2%
	総務企画	7,427	7,239	188	2.6%
	税 務	2,268	2,274	△ 6	△ 0.3%
	労 働	24	23	1	4.3%
	農林水産	892	905	△ 13	△ 1.4%
	商 工	564	515	49	9.5%
	土 木	3,999	4,085	△ 86	△ 2.1%
	福祉関係	14,803	14,348	455	3.2%
	計	30,328	29,748	580	1.9%
特別行政部門	教 育	10,318	6,437	3,881	60.3%
	消 防	7,884	7,792	92	1.2%
	計	18,202	14,229	3,973	27.9%
普通会計部門計	48,530	43,977	4,553	10.4%	
公 営 企 業 等 会 計 部 門	病 院	5,383	7,094	△ 1,711	△ 24.1%
	その他 公営企業等	4,243	4,233	10	0.2%
	計	9,626	11,327	△ 1,701	△ 15.0%
合 計	58,156	55,304	2,852	5.2%	

図3 部門別職員数の比較



※ 平成27年4月1日現在の総職員数を100とした場合の指数で表しています。

表5 過去3年間（平成27年～平成30年）の増減数、増減率（増加率順）

（単位：人、％）

市町村名	総職員数	
	増減数	増減率
千葉市	4,199	57.0
成田市	77	6.3
横芝光町	18	6.3
長生村	8	5.9
大網白里市	29	5.8
船橋市	243	5.2
木更津市	40	4.1
柏市	94	3.6
多古町	11	3.5
芝山町	4	3.3
松戸市	128	3.2
鎌ヶ谷市	22	3.2
酒々井町	5	2.9
浦安市	38	2.8
長柄町	3	2.8
一宮町	3	2.3
茂原市	11	1.8
袖ヶ浦市	11	1.8
流山市	16	1.5
八千代市	18	1.4
印西市	9	1.4
東庄町	2	1.2
佐倉市	11	1.1
野田市	8	0.8
習志野市	10	0.7
八街市	4	0.7
市原市	13	0.6
富里市	1	0.2
東金市	△1	△0.2
匝瑳市	△1	△0.2
君津市	△2	△0.2
館山市	△2	△0.5
勝浦市	△2	△0.8
市川市	△31	△1.0
鋸南町	△1	△1.0
睦沢町	△1	△1.0
白井市	△5	△1.2
鴨川市	△6	△1.2
四街道市	△9	△1.4
山武市	△7	△1.5
我孫子市	△15	△1.7
富津市	△10	△2.2
白子町	△4	△2.8
銚子市	△19	△2.9
御宿町	△3	△3.2
神崎町	△3	△3.8
南房総市	△20	△3.8
大多喜町	△7	△3.8
長南町	△6	△4.7
九十九里町	△9	△5.8
香取市	△47	△7.0
栄町	△17	△7.2
いすみ市	△30	△7.8
旭市	△1,930	△74.2
市平均	77	5.9
町村平均	0	0.1
市町村平均	53	5.6

市町村名	一般行政部門職員数	
	増減数	増減率
成田市	72	9.7
多古町	10	8.9
船橋市	173	6.8
木更津市	34	5.9
富里市	14	5.4
芝山町	5	5.3
大網白里市	13	4.9
長生村	5	4.6
柏市	74	4.5
流山市	28	4.4
浦安市	35	4.3
鎌ヶ谷市	18	4.0
酒々井町	5	3.9
八街市	14	3.6
松戸市	61	3.3
勝浦市	6	3.2
匝瑳市	7	3.2
市川市	51	2.5
印西市	12	2.5
市原市	31	2.4
袖ヶ浦市	8	2.3
千葉市	93	2.3
長柄町	2	2.2
八千代市	19	2.2
君津市	11	2.1
茂原市	9	1.9
九十九里町	2	1.8
鴨川市	5	1.6
鋸南町	1	1.4
一宮町	1	1.0
佐倉市	6	0.8
東金市	2	0.6
白井市	1	0.3
長南町	0	0.0
四街道市	△1	△0.3
銚子市	△2	△0.6
白子町	△1	△0.9
野田市	△6	△0.9
山武市	△4	△1.2
横芝光町	△2	△1.3
館山市	△4	△1.3
我孫子市	△11	△2.0
富津市	△10	△3.6
旭市	△16	△3.6
東庄町	△3	△3.7
御宿町	△3	△3.8
睦沢町	△3	△4.3
香取市	△23	△4.9
神崎町	△3	△5.2
南房総市	△19	△5.4
大多喜町	△7	△5.8
習志野市	△58	△7.2
いすみ市	△24	△7.7
栄町	△15	△11.2
市平均	17	2.3
町村平均	△0	△0.4
市町村平均	11	2.1